

ダイワ・ライジング・タイランド株式ファンド 最近の運用状況と今後の見通しについて

2016年12月26日

■足元のパフォーマンス推移

タイ株式市場はタイ国王の容体悪化を受けていったん急落したものの、10月13日に国王が死去した後は、懸念されていたような社会混乱がなかったことから反発し、急落前の水準を回復しました。国王の容体悪化が伝えられる前の9月末から見ると株式市場がほぼ横ばい水準である一方で、タイ・パーツが対円で上昇したことから基準価額は10%以上上昇しました。

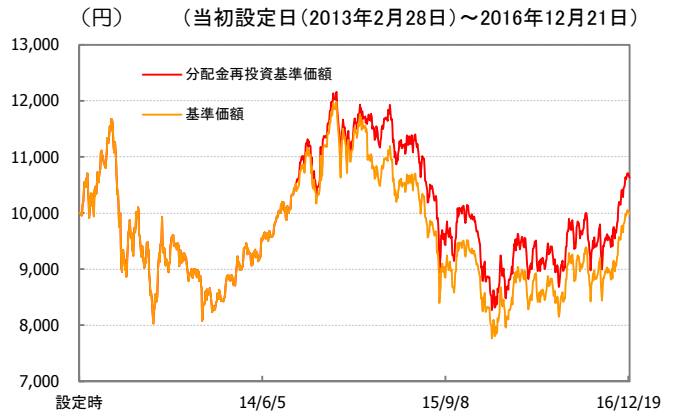
■なぜ国王死去後に高いパフォーマンスとなったのか

国王死去後の服喪期間中に経済活動が停滞する可能性があることから、タイ政府はこれを防止するためのさまざまな対策を打ち出しています。公式には服喪期間は1年間であるものの、祝い事を控える期間は30日間に限定され、消費と観光を後押しするために低所得者に対する補助金給付、最低賃金の引き上げ、ビザ関連費用の引き下げなどを発表しています。年末の買い物についての租税措置がすでに決定され、化粧品に対する減税なども議論されています。インフラ（社会基盤）投資プロジェクトの進捗も予想よりも早く、3つの鉄道路線の入札結果と同時に新しい鉄道建設プロジェクトが発表されるなど、投資家心理の改善を後押しするニュースが続いています。

■政府による経済対策を踏まえた投資見通し

服喪期間中の消費停滞から影響を受ける度合いが小さいとみられる病院企業株や、政府による消費刺激策から恩恵を受けると考えられるデパートなどに注目しています。また、インフラ投資プロジェクトの進捗が順調であることから、建設株についてもポジティブにみています。

基準価額の推移



※「分配金再投資基準価額」は、分配金(税引前)を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。
 ※基準価額の計算において、運用管理費用(信託報酬)は控除しています(後述のファンドの費用をご覧ください)。
 ※過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

政府による主な消費刺激策

低所得者への補助金給付	<ul style="list-style-type: none"> 低所得者層の救済を目的とした現金支給(約3.6億米ドル規模) 約540万人に交付される見込み
米農家への補助金	<ul style="list-style-type: none"> 米農家への救済策として、5.5億米ドルの補助金給付を決定 200万の農家に資格がある見込み
最低賃金の引き上げ	<ul style="list-style-type: none"> 69州で最低賃金をさらに引き上げ(+5～+10タイパーツ、2017年1月から)

(出所:各種報道資料より大和投資信託作成)

建設中の高架道路



■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものです。当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって投資元本が保証されているものではありません。当ファンドの取得をご希望の場合には投資信託説明書(交付目論見書)を販売会社よりお渡しいたしますので、必ず内容をご確認の上ご自身でご判断ください。後述の当資料のお取り扱いにおけるご注意をよくお読みください。

ダイワ・ライジング・タイランド株式ファンド

お申し込みの際は、必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

ファンドの目的・特色

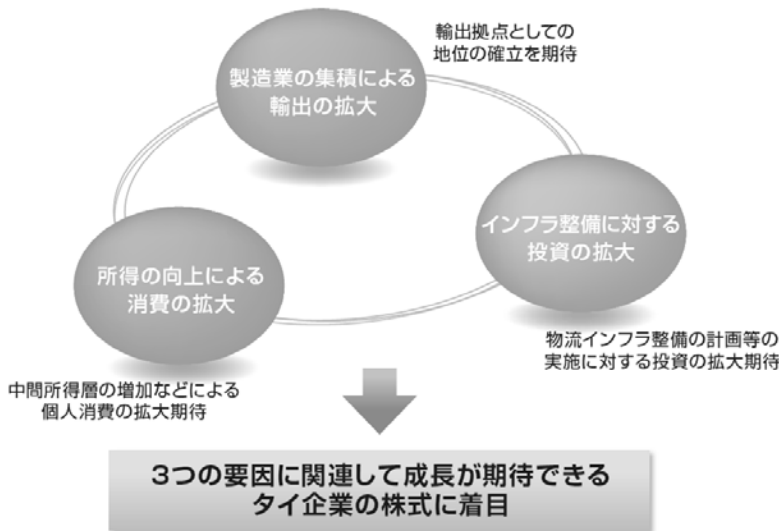
ファンドの目的

- 輸出や投資、消費の拡大に注目して、タイ企業の株式に投資し、値上がり益の獲得を追求することにより、信託財産の成長をめざします。

ファンドの特色

1. タイ企業の株式に投資します。
※DR（預託証券）を含みます。
◆為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。

当ファンドのポイント(イメージ)



※上記はイメージであり、必ずしも上記のとおりになるとは限りません。

2. 運用は、ダイワ・アセット・マネジメント（シンガポール）リミテッドが行ないます。
3. 当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行ないます。
・マザーファンドは、「ダイワ・ライジング・タイランド株式マザーファンド」です。
※くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「ファンドの目的・特色」をご覧ください。

投資リスク

- 当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。基準価額の主な変動要因は、以下のとおりです。

「株価の変動（価格変動リスク、信用リスク）」、「為替変動リスク」、「カントリー・リスク」、「その他（解約申込みに伴うリスク、税制に伴うリスク等）」

※新興国には先進国とは異なる新興国市場のリスクなどがあります。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

※くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「投資リスク」をご覧ください。

ダイワ・ライジング・タイランド株式ファンド

お申し込みの際は、必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用		
	料率等	費用の内容
購入時手数料	販売会社が別に定める率 <上限>3.24%(税抜3.0%)	購入時の商品説明または商品情報の提供、投資情報の提供、取引執行等の対価です。
信託財産留保額	ありません。	—
投資者が信託財産で間接的に負担する費用		
	料率等	費用の内容
運用管理費用 (信託報酬)	年率 1.782% (税抜 1.65%)	運用管理費用の総額は、毎日、信託財産の純資産総額に対して左記の率を乗じて得た額とします。運用管理費用は、毎計算期末または信託終了のときに信託財産中から支弁します。
その他の費用・ 手数料	(注)	監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の費用等を信託財産でご負担いただきます。 ※タイ市場では、ファンドが株式への投資によって得た配当金に対して課税される場合があります。

(注)「その他の費用・手数料」については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。

※購入時手数料について、くわしくは販売会社にお問合わせください。

※手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「手続・手数料等」に記載しています。

当資料のお取り扱いにおけるご注意

- 当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものです。
- 当ファンドのお申込みにあたっては、販売会社よりお渡りする「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- 投資信託は、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。
- 投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。また、税金、手数料等を考慮していませんので、投資者のみなさまの実質的な投資成果を示すものではありません。
- 当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。
- 分配金は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

販売会社等についてのお問い合わせ

▶ **大和投資信託** フリーダイヤル 0120-106212(営業日の9:00~17:00)

当社ホームページ

▶ <http://www.daiwa-am.co.jp/>

販売会社:

大和証券

Daiwa Securities

商号等 大和証券株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第108号
加入協会 日本証券業協会
一般社団法人日本投資顧問業協会
一般社団法人金融先物取引業協会
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

設定・運用:

大和投資信託

Daiwa Asset Management

商号等 大和証券投資信託委託株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第352号
加入協会 一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会